

# 議会広報広聴委員会

令和4年3月2日(水)  
個人一般質問終了後  
全員協議会室

- 【出席者】三浦委員長、村武副委員長、  
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、  
上野委員、川神委員
- 【議長団】笹田議長
- 【事務局】近重係長、小寺書記
- 

## 議題

- 1 読者アンケートに寄せられた意見の振り分けについて……………資料1
  - (1) Vol. 64で寄せられた意見と振り分け先の確認
  - (2) その他
  
- 2 はまだ議会だよりminiについて……………資料2
  - (1) 第12号掲載内容及び原稿担当
  - (2) その他
  
- 3 その他
  - (1) 常任委員会への依頼文について
  - (2) 3/17全員協議会報告事項について
  - (3) その他

【次回委員会開催予定日】令和4年4月8日(金) 午前9時から 全員協議会室

NO 属性 Vol.64で寄せられた意見		所管委員会(案)
Q1 大学のある町として、どのような取組が必要ですか？		
1	野原町 20代	大学の先生の専門的な知見を取り入れた政策。 総務文教
2	日脚町 50代	学生が生活しやすい街であってほしい。 安全面が第一ですが最近夜、一人で歩いて学校方面に帰っている女の子を見ると不安です。 初心に戻って二度と事件が防げる地域にしてほしい。 あとは、生徒との市民との交流が大事。 総務文教
3	50代	大学生や10代20代の意見が政策に反映されるよう若者議会を作られたらどうだろうか。 先進事例として愛知県新城市の取組が高く評価されていると聞いている。 若者たちに取り組みたい事業を計画してもらい予算を付けていくことで地元に対する関心が高まるのではないだろうか。 総務文教
4	黒川町 20代	若者が行きたがる、全国の有名チェーン店の進出。 マクドナルドの単独店舗。ユニクロ等。益田市に負けないように。 産業建設
5	弥栄町 60代	全国各地から学生が集まり、様々なまちづくり活動をされて話題になることもありますが、いずれも単なるサークル活動で将来性を感じません。地域のきちんとしたまちづくり組織と連携して数年以上続けられている活動を本気で支援して成果を住民に見せることが大切です。 総務文教
Q2 自由意見（浜田市議会へのご意見やご要望などをお聞かせください）		
1	野原町 20代	今回初めて議会だよりを見ました。 ・質疑応答がSDGsごとにまとめてあってわかりやすかったです。 ・浜田市は漁業が盛んなまちと認識していますが、海の環境は陸の環境とも深く関わっているので、もっと環境に関する議論があっても良いのではないかと思います。最近漁獲量や水揚げ量が少なくなっているという話を耳にするので、主要産業である漁業の持続可能性が気になります。 ・回答で、検討するまたは協議するという回答が多いように思いますが、それが実際どのように検討または協議され、その結果どうなったかはどこかで発信されていますか？ 議会広報 産業建設
2	下府町 20代	小さい子供が2人います。 浜田市は子ども用品を買おうと思ってもゆめタウンやしまむらくらいしかなく、品数が少なかったりオムツやお尻拭きが売ってなかったり、他と比べて値段が高かったりします。 このコロナ禍ということもあり、益田や出雲に買い物に行きたくても行けないですし、小さい子を連れて行くのも大変だったりします。 子ども用品を取り扱うお店を浜田市にもっと増やしてほしいです。 福祉環境 産業建設
3	弥栄町 60代	市議会議員の皆様はどのくらいまちづくり組織に所属して、自ら積極的に活動されているのでしょうか。まちづくりと口では言っても、やることは人任せではないのでしょうか。立派なまちづくり条例ができました。 他者の活動を憶測で批判するのではなく、応援し、また先頭に立って引っ張ってほしいものです。成果が確約できるものでなければダメなら、まちづくり活動はできません。 議会運営

令和 4 年 3 月 日

総務文教委員会 委員長 永 見 利 久 様  
福祉環境委員会 委員長 小 川 稔 宏 様  
産業建設委員会 委員長 川 上 幾 雄 様

議会広報広聴委員会

委員長 三 浦 大 紀

### 委員会広聴機能強化に向けてのお願い

本委員会は、議会全体の広報及び広聴機能の充実を図ることを目的に活動しておりますが、市民に対して議会の活動状況が十分に伝わっていないという課題を持ちながら、はまだ議会だよりのリニューアルや読者アンケートの実施などに取り組んできました。

~~先般行われた議員定数等に関する市民アンケートの集計結果においては、市民にとって「自身の意見が届きにくい現状にある」ことが明らかになり、当委員会としても重く受け止めたところです。~~

現在、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、議会報告会及び地域井戸端会の開催を見送っておりますが、令和 3 年には「地域協議会との意見交換会」や「はまだ市民一日議会」を実施し、広聴機能が低下することのないよう議会全体での取組を進めました。

そのような中、上記の取組だけでなく、まさに議会全体として、課題意識を共有し取り組むことが必須であり、各常任委員会活動における広聴機能の拡充が必須であることを本委員会において共有いたしました。

各常任委員会におかれましても、別紙事項について何卒ご理解ご協力いただけますようお願い申し上げます。

## 依頼事項

- 1 各委員会の所管事務について、関係団体等との意見交換の機会を積極的に設けること

(テーマ設定がしやすく、議論を深めやすいことから各委員会で行うことが適当と考えました。井戸端会議は広く意見を拾い上げることを目的としているため、情報収集にとどまっています。)

- 2 重要案件も含め、所管政策について、市民との対話の機会づくりを意識し、意見・要望の収集に努めること

(政策形成サイクルにおける、市民参画をより明確にするためです。対話の場をより設けることで、市議会への理解が深まるものと考えます。)

なお、上記事項実施の際は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながら、十分な感染対策を講じてくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上